

中小企業景況調査報告書

令和 6 年度

第4回（令和7年1月～3月期）



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和7年1月～3月期の実績（3月は見込）及び令和7年4月～6月期の見通しを対象としたこの調査は、令和7年3月1日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
鏡野町	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	2	2	5	6
久米郡	〃	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	41	30	55	54

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 産業全体の業況	2
(2) 業種別の景況概要	2
(3) 主要4項目及び業況判断D I の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

1 産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは好転した。長引く物価高、人件費の上昇で利益が圧迫され、景況感の改善は限定的。製造業・建設業ではコスト増に加え需要停滞の懸念があり、小売業・サービス業では値上げによる消費減退が顕在化しつつある。

(1) 産業全体の業況

- ・産業全体の業況DIは、－18.5と好転した（前期差5.2ポイント増加）。
来期の見通しは－18.5であり、同水準で推移すると予想。
- ・売上（完成工事）額DIは、－23.9と好転した。
来期見通しは－23.3であり、マイナス幅がやや縮小する見通し。
- ・採算DIは、－26.3と好転した。
来期見通しは－32.4であり、再びマイナス幅が拡大すると予想。

(2) 業種別の景況概要

製造業 「業況判断DI」は、－17.1、対前期比7.3ポイントの好転（P.6）

経営上の問題点	
第1位	原材料価格の上昇
第2位	需要の停滞、 生産設備の不足・老朽化
第4位	人件費の増加、 製品ニーズの変化

業況判断DI値は、好転、不変が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上（加工）額DIが増加、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが増加した。

建設業 「業況判断DI」は、－10.0、対前期比6.7ポイントの悪化（P.10）

経営上の問題点	
第1位	材料価格の上昇
第2位	従業員の確保難、 民間需要の停滞
第4位	材料費・人件費以外の経費増加

業況判断DI値は、好転は増減なし、不変が減少、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、完成工事額（請負工事）DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが増減なし、従業員DIが増減なし。

小売業 「業況判断DI」は、－30.2、対前期比12.1ポイントの好転（P.14）

経営上の問題点	
第1位	仕入単価の上昇
第2位	消費者ニーズの変化への対応、 購買力の他地域への流出
第4位	大型店・中型店の進出による 競争の激化

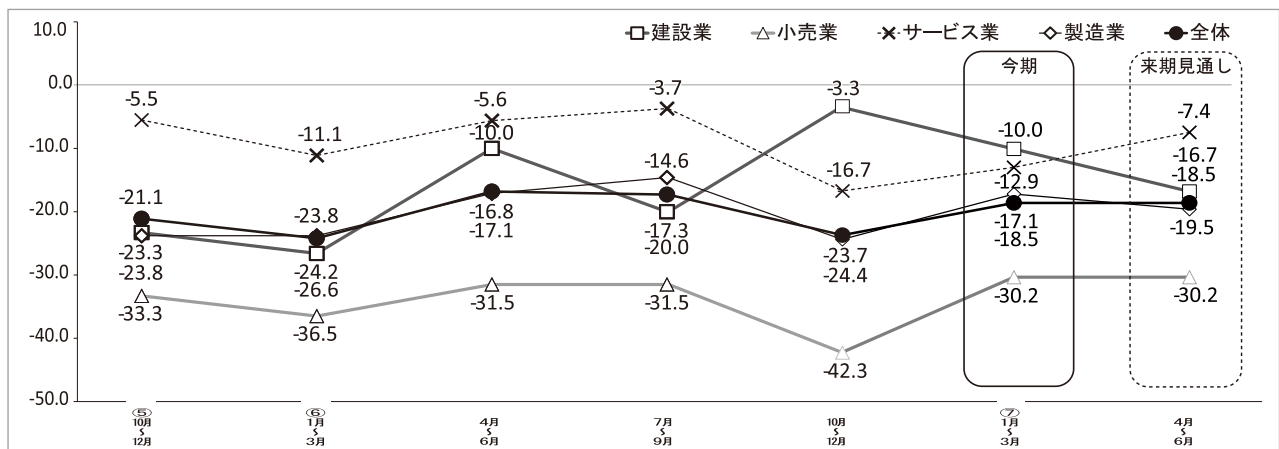
業況判断DI値は、好転、悪化が減少、不変が増加した。主要DIの前期比較は、売上額DIが増加、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが増減なし。

サービス業 「業況判断DI」は、－12.9、対前期比3.8ポイントの好転（P.18）

経営上の問題点	
第1位	材料等仕入単価の上昇
第2位	利用者ニーズの変化
第3位	新規参入業者の増加、人件費の 増加、人件費以外の経費の増加

業況判断DI値は、好転、悪化が減少、不変が増加した。主要DIの前期比較は、売上（収入）額DIが減少、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが減少した。

＜図 1－1＞業況判断D I の推移



●調査対象企業からのコメント

製 造 業

- ・販売は好調であり、価格転嫁も行っているが、仕入単価が上がっており収益の向上は不透明である。(農業用機械製造業(農業用器具を除く))
- ・例年に比して前期が悪すぎたため好転になったが前年・前々年よりは悪化。(自動車部分品・附属品製造業)
- ・受注自体は盛況だが、キャパを超えているため断ることが多い。(他に分類されない衣服・繊維製身の回り品製造業))

建 設 業

- ・人件費、燃料、材料が上昇するばかりで価格転嫁できないまま利益幅が下がり、完工高は上がったが思うほど利益が上がらない。今後アメリカの影響で日本経済がどう左右されるか不安。(給排水・衛生設備工事業)
- ・外部人材単価の上昇に伴い外注費が上昇しており、材料費(鉄鋼)も上昇している。このことにより利益が低下している。(建築工事業(木造建築工事業を除く))
- ・仕事はあるが、人手が足らず追いつかない。資金繰りが良くない。(木製建具工事業)

小 売 業

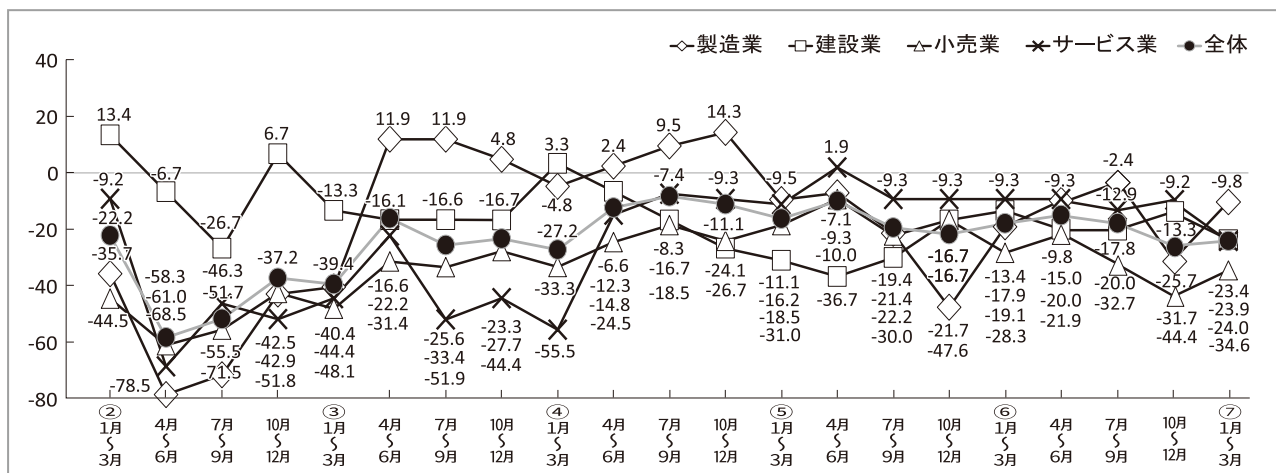
- ・仕入単価上昇に伴い販売単価への転嫁はできているため利益は確保できている。季節や気候によっても左右されるため暖冬により総売上はあまり伸びていない感覚。(自動車部分品・附属品小売業)
- ・物価高騰の影響が大きい。販売価格も値上げし売上は増加するが利益は少し悪化。(各種食料品小売業)
- ・ECサイトへの出店経費がかさみ、利益を生みづらい傾向。店舗の売上も冬物需要が下がっており単価の高いものがプロパーで売りにくい状況。(他に分類されない織物・衣服・身の回り品小売業)

サービスマ

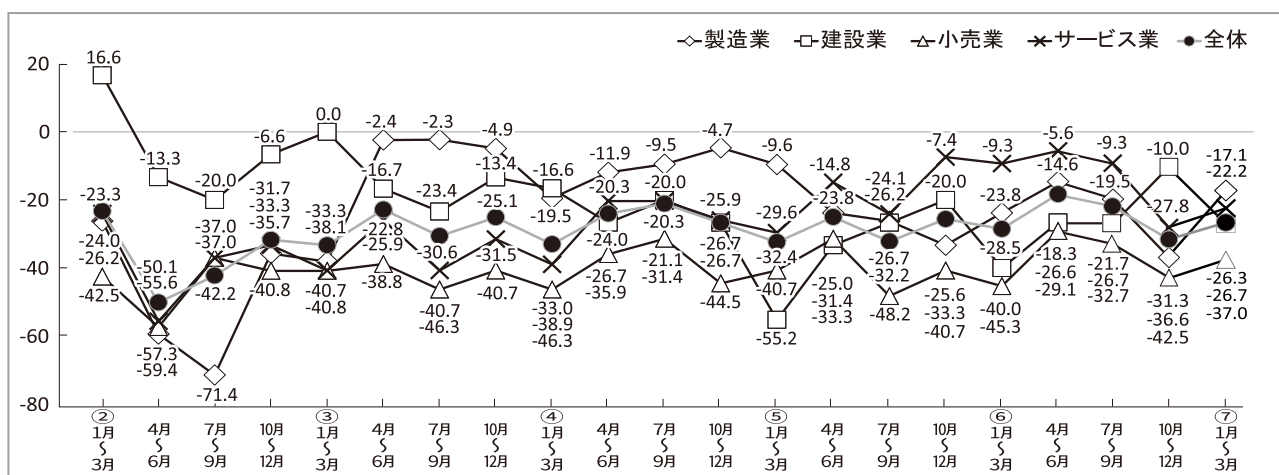
- ・個人の需要は節約志向が増している影響で、売上が減少傾向。また、仕入価格も上昇しており3月に価格改定を行う予定である。一方、法人需要については見積依頼が増えてきた。(普通洗濯業)
- ・人材不足により、技術者や従業員の確保が困難である。(一般機械修理業(建設・鉱山機械を除く))
- ・材料や部品等仕入単価の上昇に加え、人件費の年々の上昇により経営を圧迫。(自動車一般整備業)

(3) 主要4項目及び業況判断D I の推移 —前年同期比—

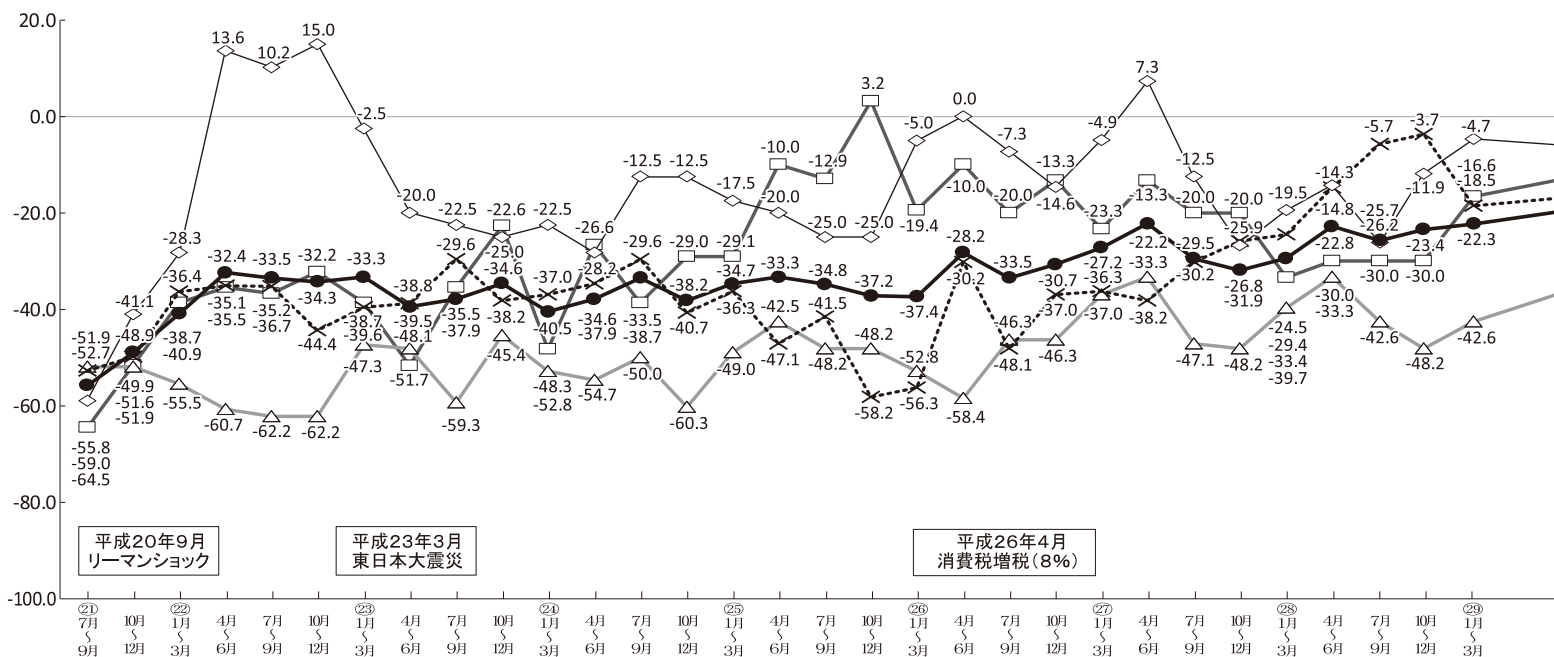
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移



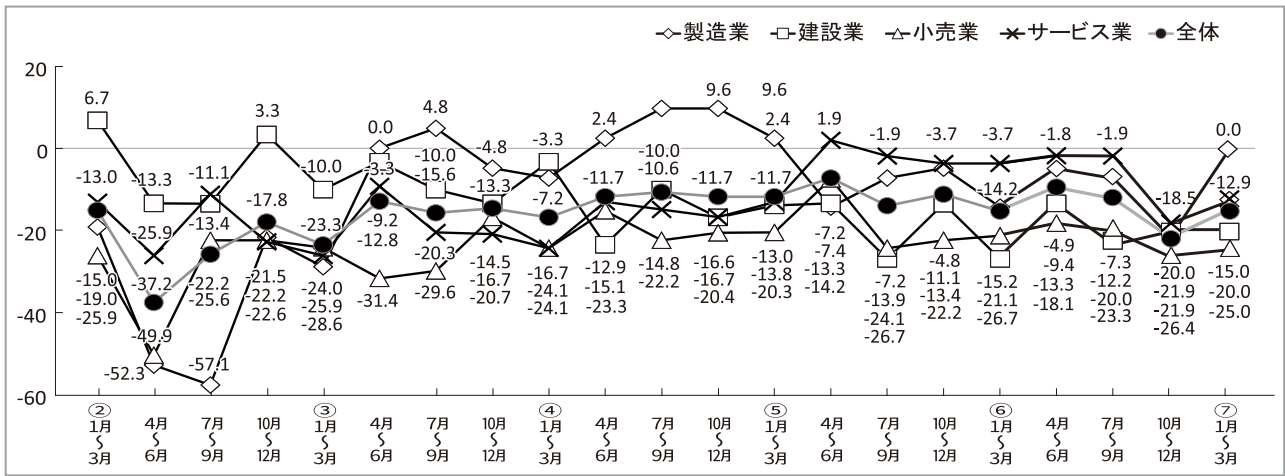
<図1-3> (岡山県) 採算の推移



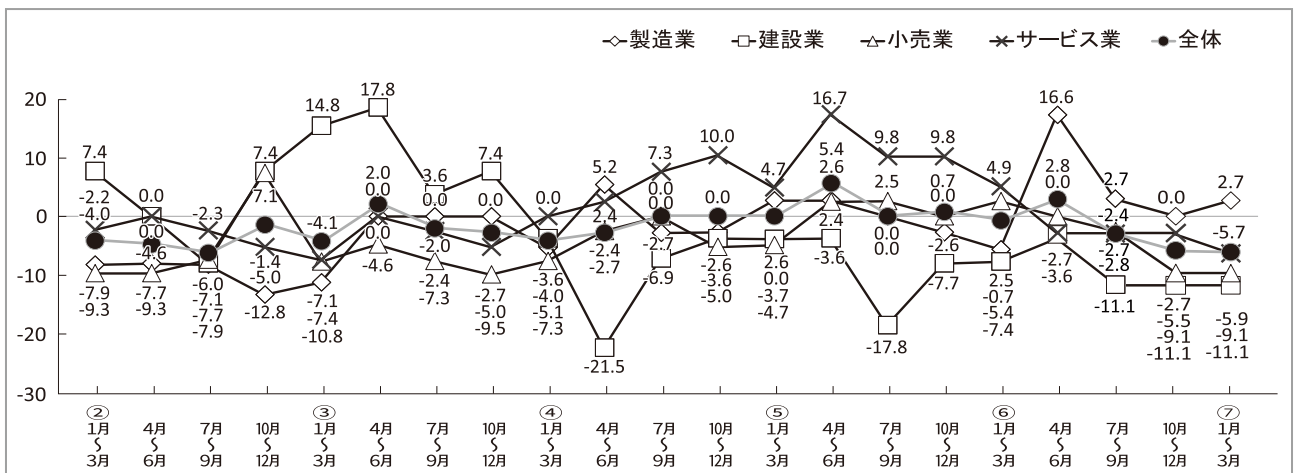
<図1-6> (岡山県)



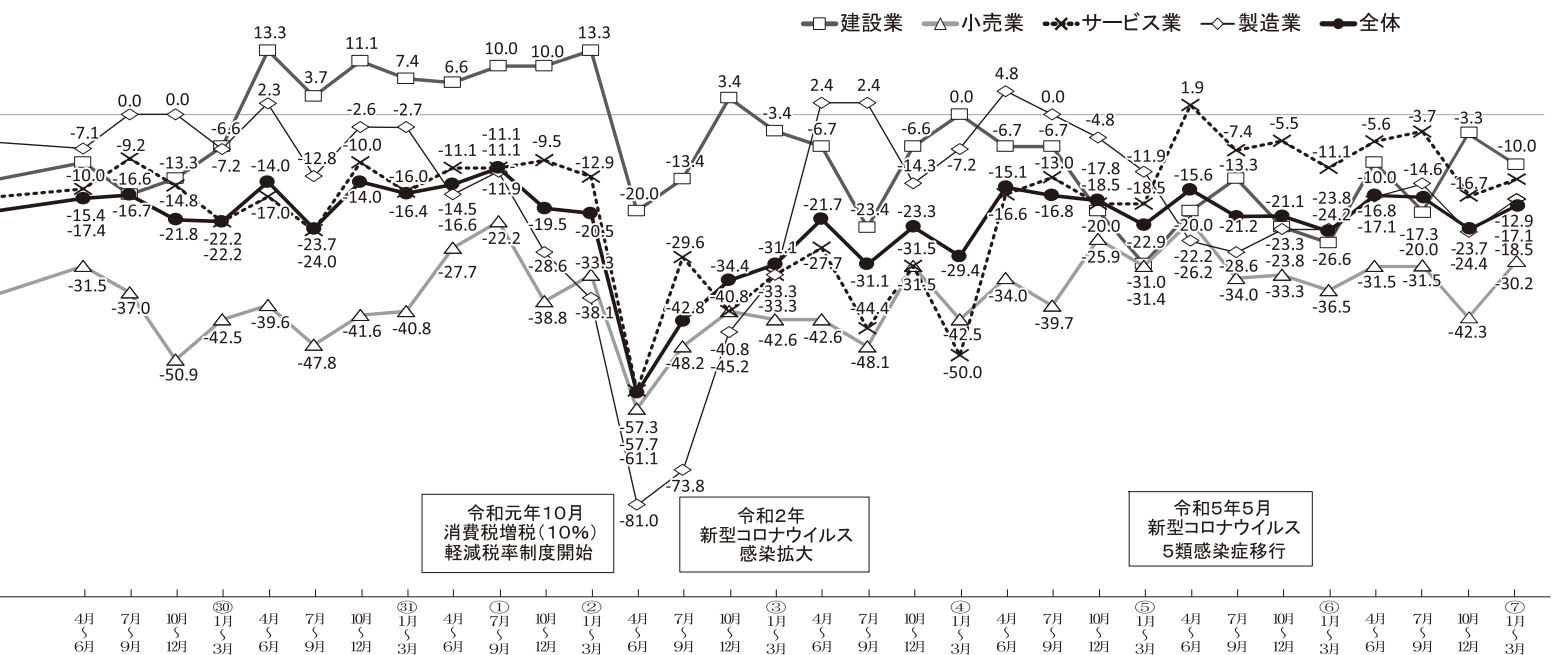
<図1-4> (岡山県) 資金繰りの推移



<図1-5> (岡山県) 従業員数の推移



商工会地区の業況判断 D I



2 製造業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」D I (増加－減少)は、(前期－31.7)→－9.8(前期差21.9ポイント増)と増加した。来期のD I (増加－減少)は、今期比▲12.1ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転－悪化)は、(前期－36.6)→－17.1(前期差19.5ポイント増)と好転した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比▲9.7ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転－悪化)は、(前期－21.9)→0.0(前期差21.9ポイント増)と好転した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比▲17.1ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」D I (上昇－低下)は、(前期40.5)→43.2(前期差2.7ポイント増)と上昇した。

「売上(加工)単価」D I (上昇－低下)は、(前期17.1)→14.6(前期差2.5ポイント減)と低下した。

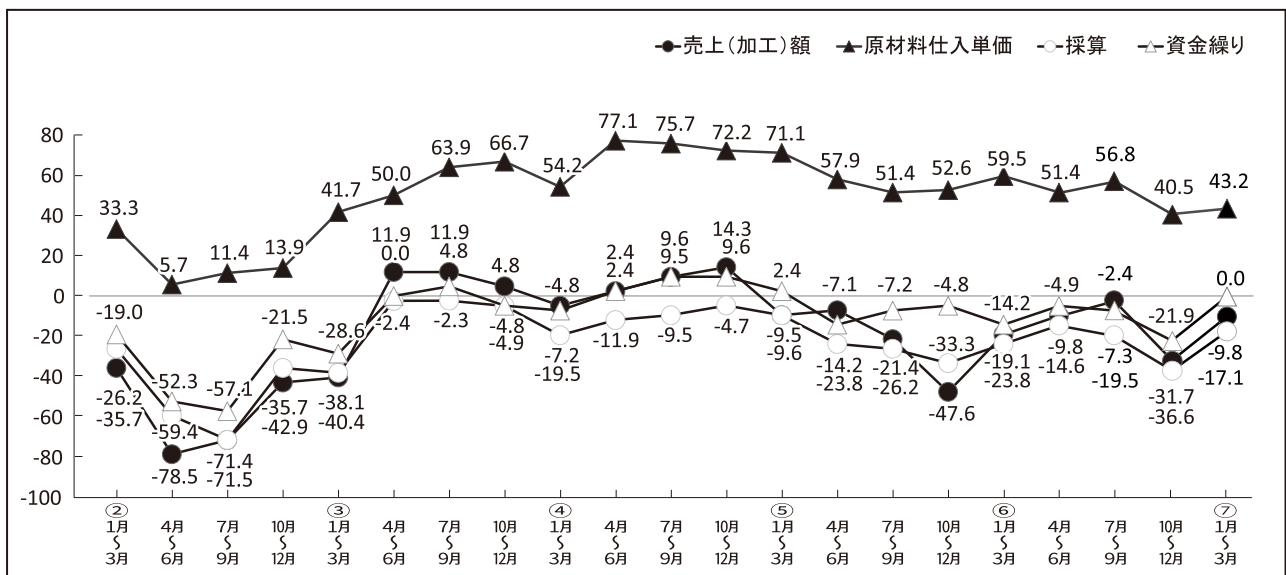
「売上(加工)数量」D I (増加－減少)は、(前期－26.8)→－12.2(前期差14.6ポイント増)と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」(28.6%)、第2位は「需要の停滞」、「生産設備の不足・老朽化」(20.0%)、第4位は「人件費の増加」、「製品ニーズの変化」(8.6%)である。

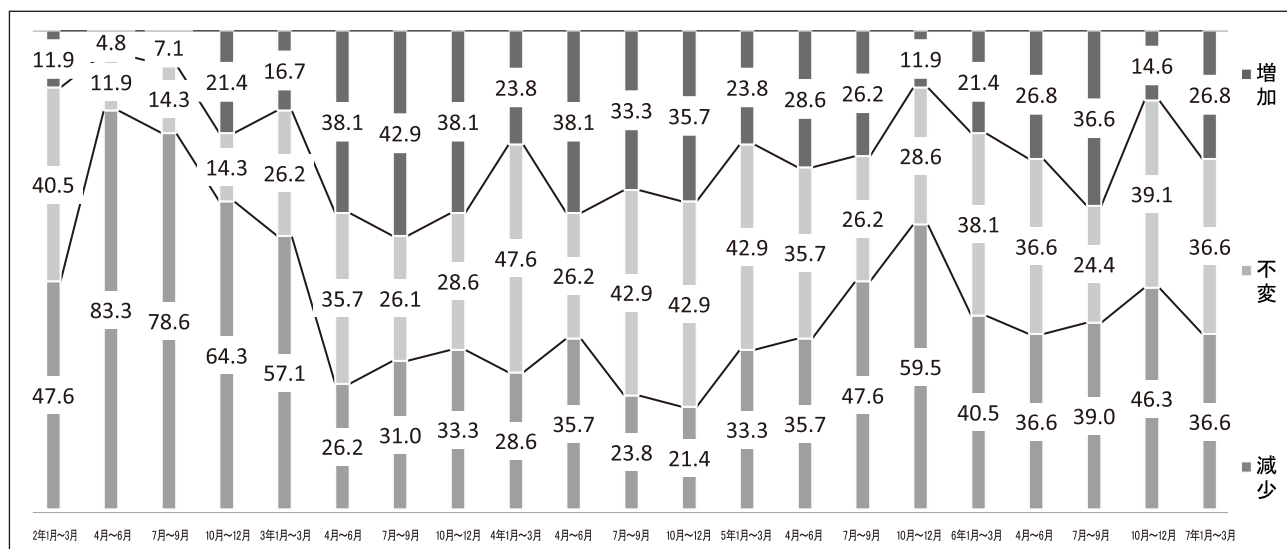
(1) 主要項目の動き ―前年同期比―

＜図2－1＞(岡山県)主要景況項目の推移

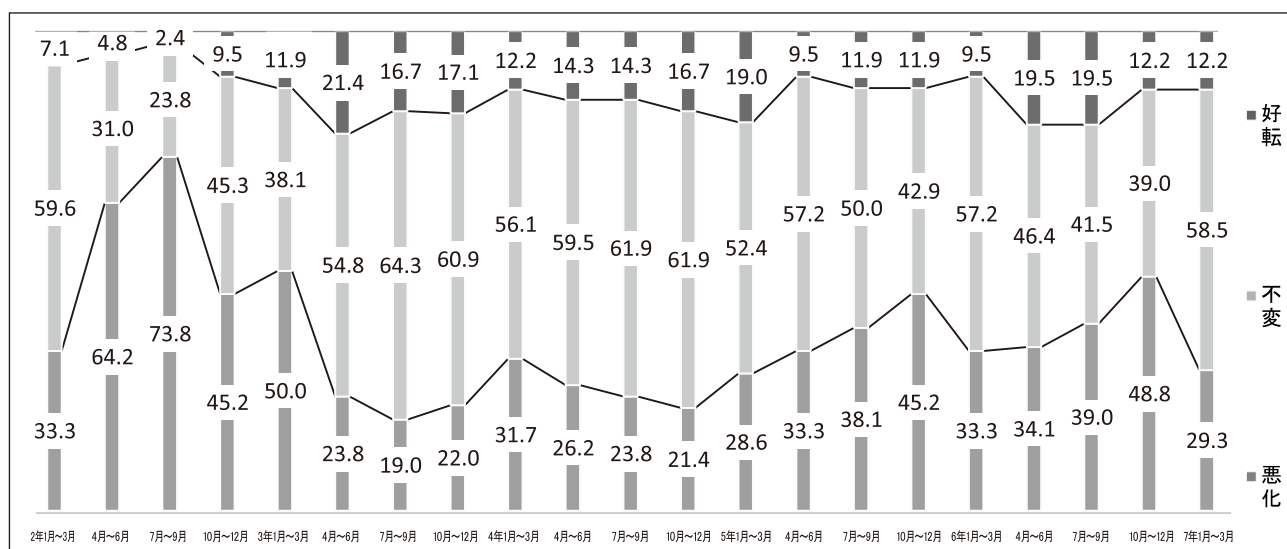


(2) 主要3項目の状況

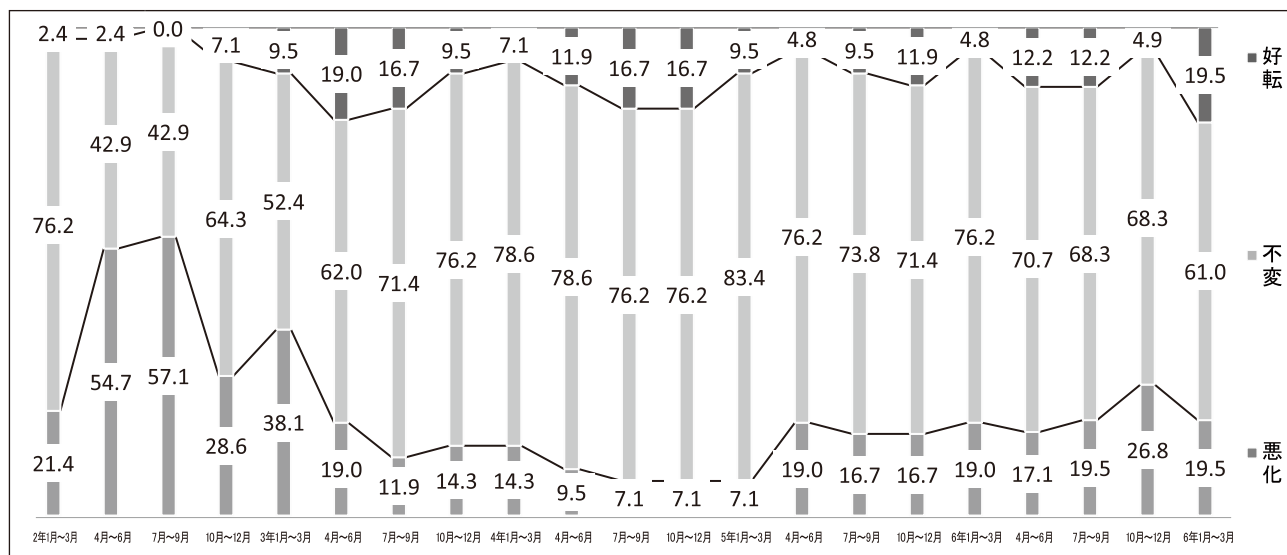
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況

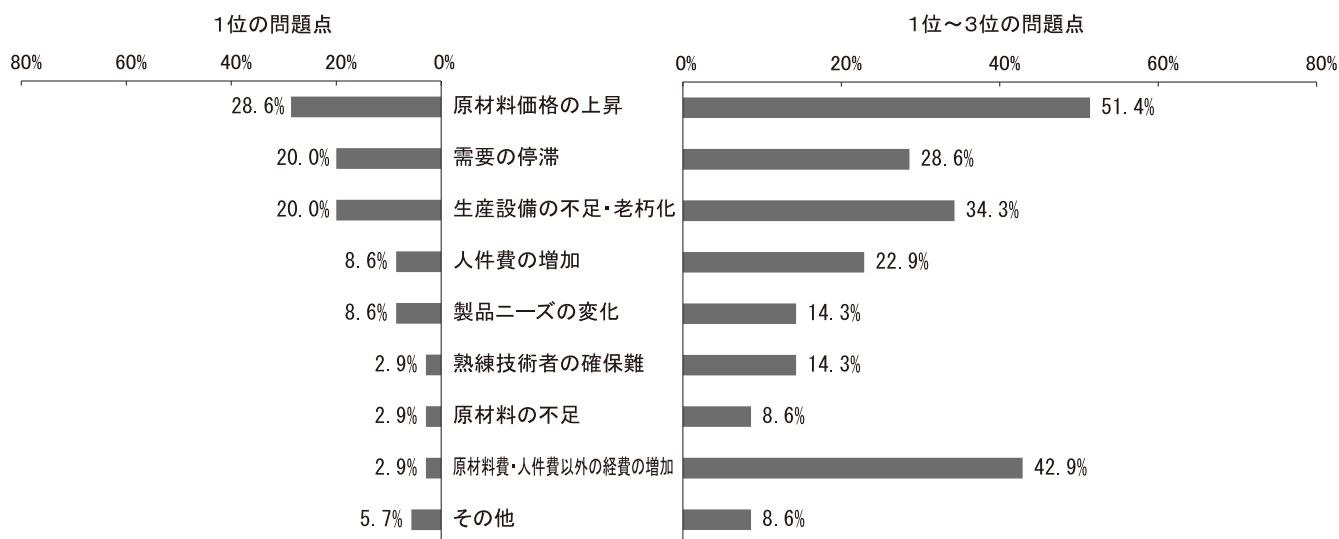


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況



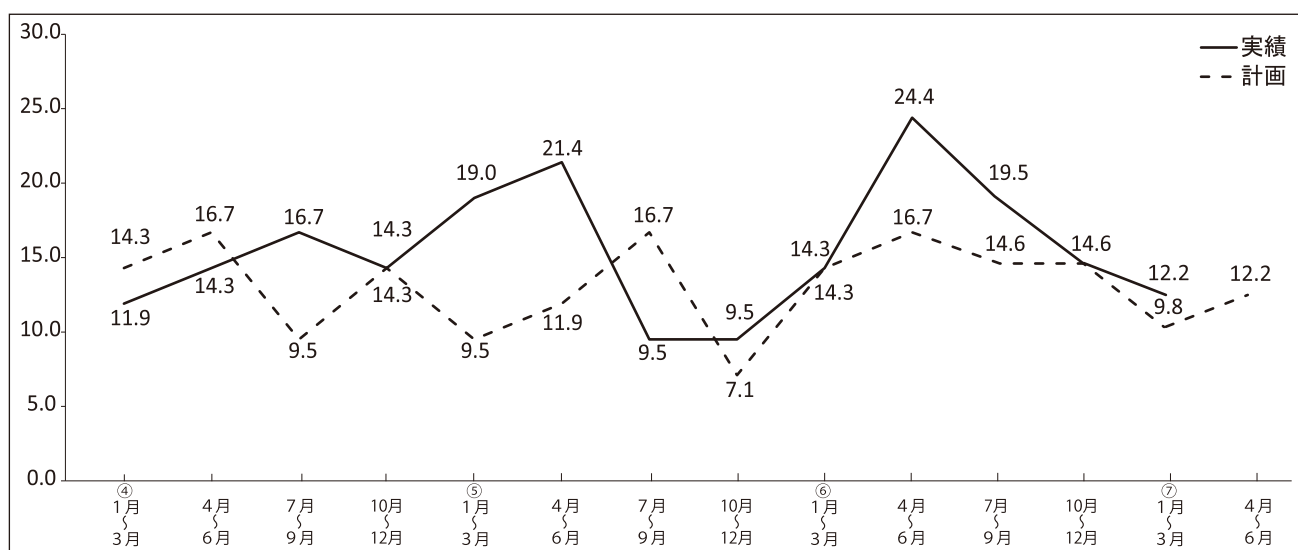
(3) 経営上の問題点の状況

＜図2-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図2-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表2-1＞（岡山県）新規設備投資

(%, 上段: 実施, 下段: 計画)

	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月
実施した 計画している	13.0 14.8	7.4 9.3	7.4 14.8	14.8 20.4	9.3 5.6	13.0 7.4	11.1 9.3	14.8 11.1	3.7 5.6	7.4 7.4	9.3 5.6	7.4 7.4	1.9 7.4	7.4
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
建物	28.6 50.0	0.0 0.0	0.0 12.5	12.5 18.2	0.0 0.0	14.3 0.0	16.7 40.0	12.5 33.3	0.0 33.3	0.0 50.0	0.0 33.3	25.0 25.0	0.0 25.0	25.0
サービス	28.6 25.0	25.0 40.0	50.0 62.5	50.0 36.4	60.0 33.3	42.9 100.0	33.3 0.0	25.0 33.3	50.0 33.3	25.0 50.0	20.0 33.3	0.0 25.0	0.0 0.0	75.0
車両・運 搬具	28.6 12.5	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	50.0 0.0	20.0 33.3	25.0 0.0	100.0 25.0	0.0
付帯施設	0.0 25.0	25.0 20.0	50.0 0.0	25.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	33.3 40.0	12.5 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
OA機器	42.9 12.5	25.0 20.0	0.0 25.0	0.0 9.1	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 20.0	25.0 16.7	0.0 33.3	25.0 0.0	20.0 0.0	50.0 50.0	0.0 50.0	25.0
福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 12.5	12.5 27.3	0.0 66.7	14.3 0.0	0.0 40.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
実施していない 計画していない	87.0 85.2	92.6 90.7	92.6 85.2	85.2 79.6	90.7 94.4	87.0 92.6	88.9 90.7	85.2 88.9	96.3 94.4	92.6 92.6	90.7 94.4	92.6 92.6	98.1 92.6	92.6

(5) 主要景況項目の概況

＜表２－２＞（岡山県）製造業（令和７年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	26.8	36.6	36.6	-9.8
	前期	14.6	39.1	46.3	-31.7
	今期－前期	12.2	-2.5	-9.7	21.9
	来期	17.1	43.9	39.0	-21.9
	来期－今期	-9.7	7.3	2.4	-12.1
輸出額	今期	0.0	90.9	9.1	-9.1
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	0.0	-9.1	9.1	-9.1
売上（加工）単価	今期	24.4	65.8	9.8	14.6
	前期	31.7	53.7	14.6	17.1
	今期－前期	-7.3	12.1	-4.8	-2.5
売上（加工）数量	今期	24.4	39.0	36.6	-12.2
	前期	22.0	29.2	48.8	-26.8
	今期－前期	2.4	9.8	-12.2	14.6
原材料仕入単価	今期	43.2	56.8	0.0	43.2
	前期	43.2	54.1	2.7	40.5
	今期－前期	0.0	2.7	-2.7	2.7
原材料在庫数量	今期	5.6	91.6	2.8	2.8
	前期	0.0	94.4	5.6	-5.6
	今期－前期	5.6	-2.8	-2.8	8.4
製品在庫数量	今期	2.7	94.6	2.7	0.0
	前期	2.7	81.1	16.2	-13.5
	今期－前期	0.0	13.5	-13.5	13.5
採算（経常利益）	今期	12.2	58.5	29.3	-17.1
	前期	12.2	39.0	48.8	-36.6
	今期－前期	0.0	19.5	-19.5	19.5
	来期	4.9	63.4	31.7	-26.8
	来期－今期	-7.3	4.9	2.4	-9.7
引合い	今期	12.5	65.0	22.5	-10.0
	前期	12.5	55.0	32.5	-20.0
	今期－前期	0.0	10.0	-10.0	10.0
受注残	今期	12.5	67.5	20.0	-7.5
	前期	14.6	53.7	31.7	-17.1
	今期－前期	-2.1	13.8	-11.7	9.6
従業員 （含臨時・パート）	今期	8.3	86.1	5.6	2.7
	前期	5.4	89.2	5.4	0.0
	今期－前期	2.9	-3.1	0.2	2.7
外部人材 （請負・派遣）	今期	4.5	95.5	0.0	4.5
	前期	4.5	95.5	0.0	4.5
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
設備操業率	今期	9.8	65.8	24.4	-14.6
	前期	9.8	53.6	36.6	-26.8
	今期－前期	0.0	12.2	-12.2	12.2
業況（自社）	今期	14.6	53.7	31.7	-17.1
	前期	12.2	51.2	36.6	-24.4
	今期－前期	2.4	2.5	-4.9	7.3
	来期	14.6	51.3	34.1	-19.5
	来期－今期	0.0	-2.4	2.4	-2.4
資金繰り	今期	19.5	61.0	19.5	0.0
	前期	4.9	68.3	26.8	-21.9
	今期－前期	14.6	-7.3	-7.3	21.9
	来期	7.3	68.3	24.4	-17.1
	来期－今期	-12.2	7.3	4.9	-17.1

3 建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期－13.3）→－23.4（前期差10.1ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲10.0ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－10.0）→－26.7（前期差16.7ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比3.4ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－20.0）→－20.0（前期差0.0ポイント）と増減なし。来期のD I（好転－悪化）は、今期比0.0ポイントの増減なしを予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期60.0）→63.4（前期差3.4ポイント増）と上昇した。

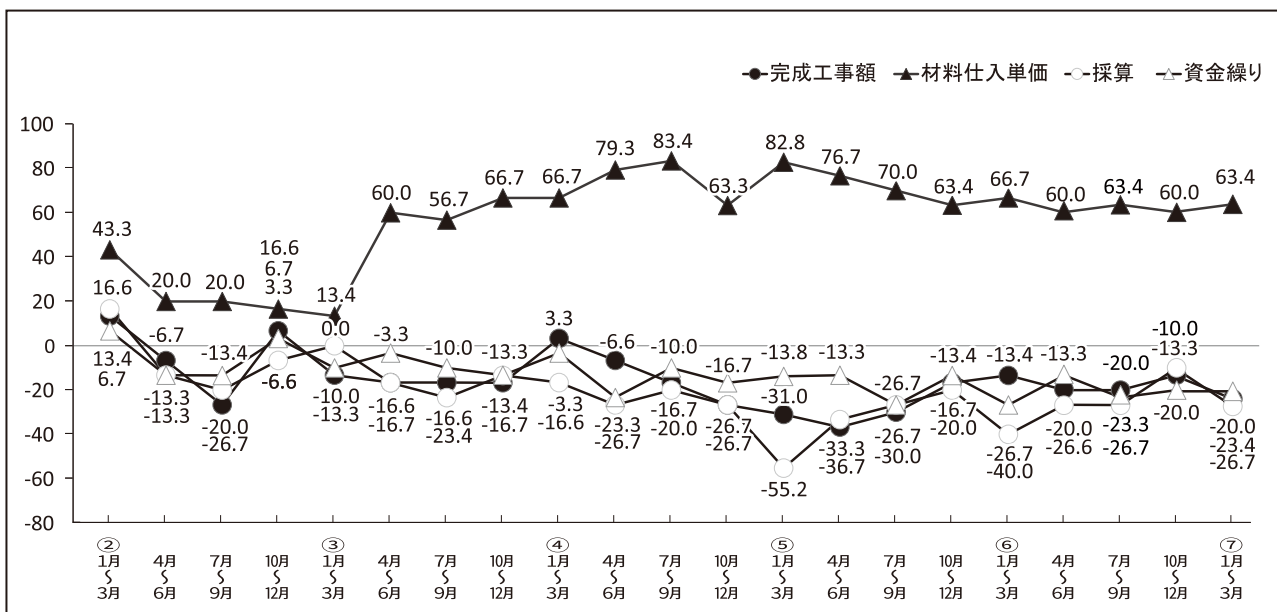
受注額（新規契約工事）D I（増加－減少）は、（前期－10.0）→－16.7（前期差6.7ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（37.9%）、第2位は「従業員の確保難」、「民間需要の停滞」（13.8%）、第4位は「材料費・人件費以外の経費の増加」（10.3%）である。

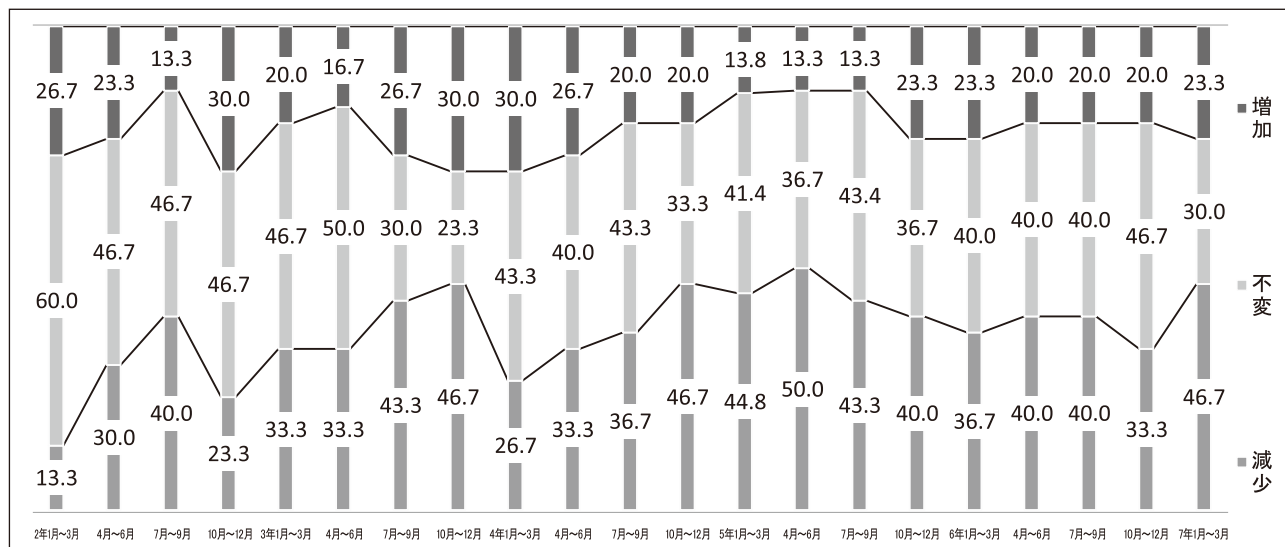
（1）主要項目の動き ―前年同期比―

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

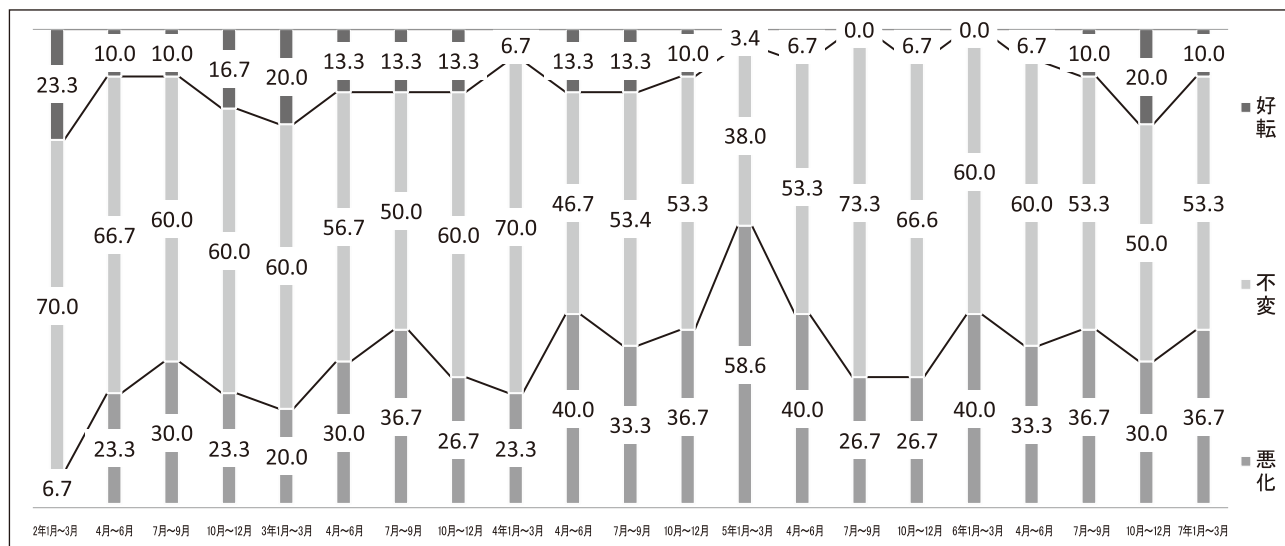


(2) 主要3項目の状況 —前年同期比—

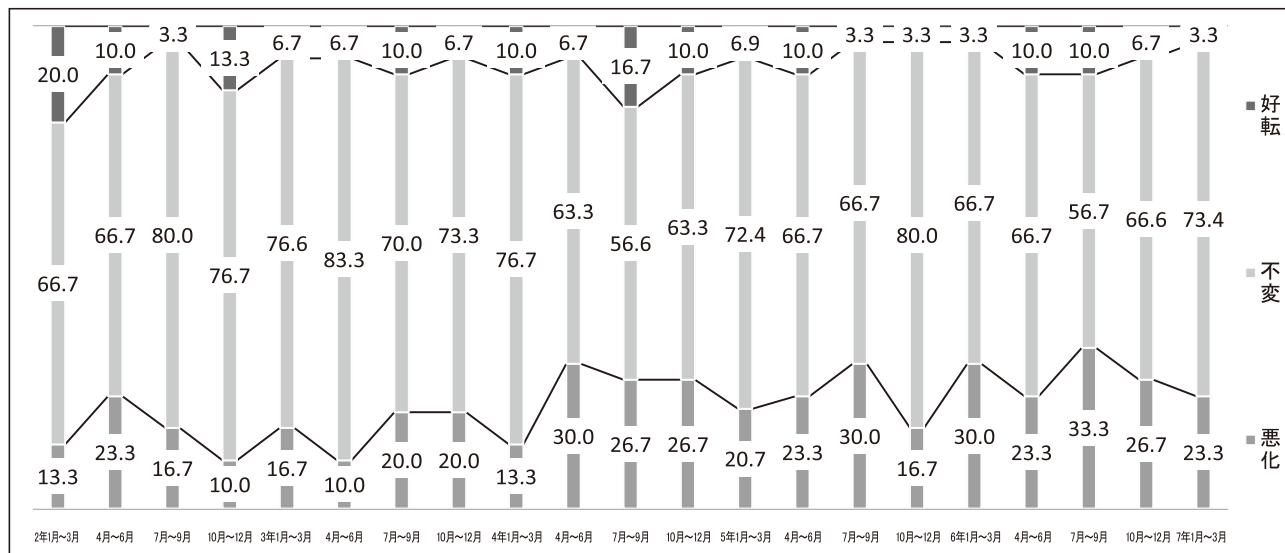
＜図3－2＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況



＜図3－3＞（岡山県）採算の状況

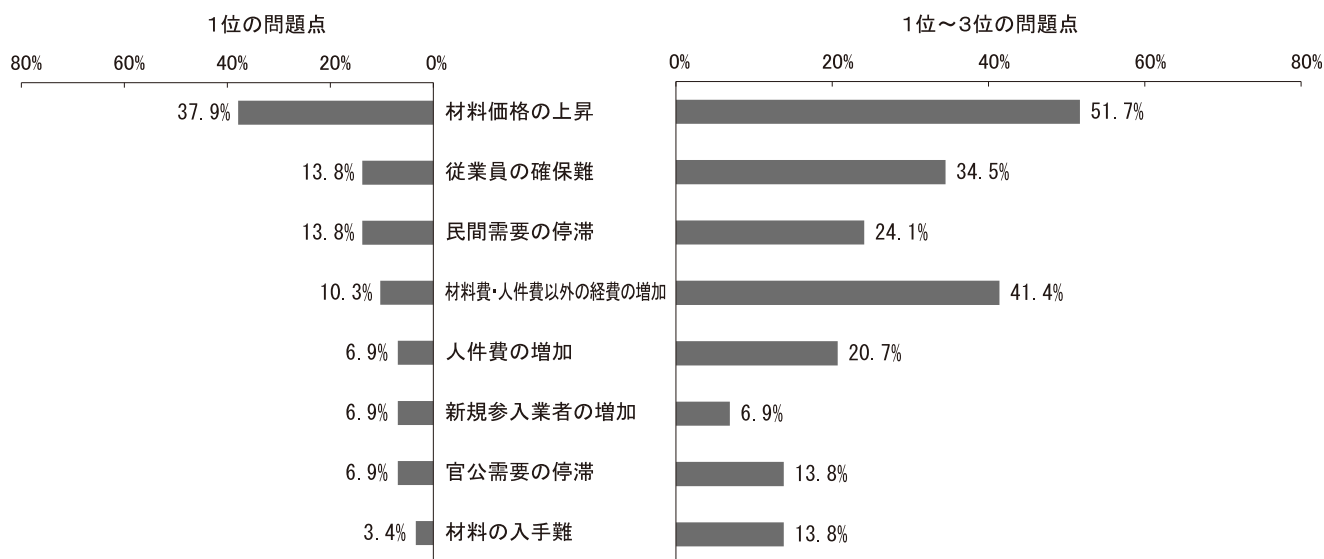


＜図3－4＞（岡山県）資金繰りの状況



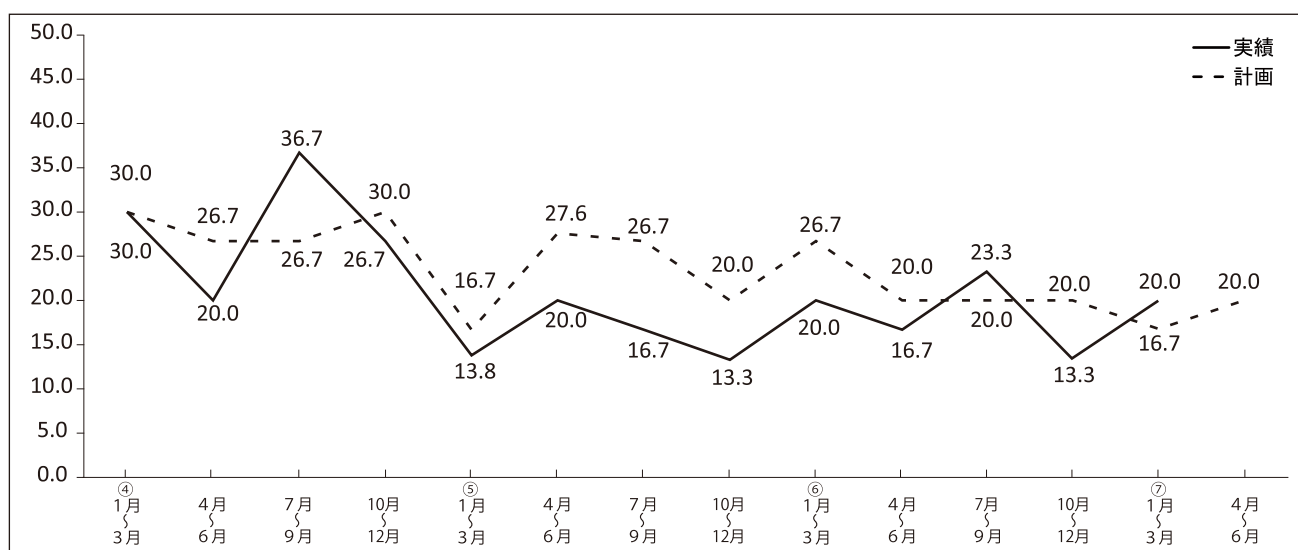
(3) 経営上の問題点の状況

＜図3-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図3-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表3-1＞（岡山県）新規設備投資

(%、上段：実施、下段：計画)

	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月
実施した計画している	30.0 30.0	20.0 26.7	36.7 26.7	26.7 30.0	13.8 16.7	20.0 27.6	16.7 26.7	13.3 20.0	20.0 26.7	16.7 20.0	23.3 20.0	13.3 20.0	20.0 16.7	20.0
土地	11.1 22.2	16.7 37.5	18.2 25.0	25.0 22.2	25.0 20.0	16.7 25.0	60.0 25.0	50.0 16.7	16.7 12.5	40.0 33.3	20.0 33.3	25.0 0.0	16.7 20.0	16.7
建物	22.2 22.2	33.3 37.5	18.2 25.0	25.0 33.3	25.0 40.0	16.7 37.5	20.0 25.0	25.0 0.0	33.3 25.0	40.0 50.0	14.3 16.7	50.0 16.7	16.7 40.0	16.7
建設機械	55.6 33.3	33.3 25.0	36.4 37.5	62.5 33.3	25.0 60.0	16.7 25.0	0.0 37.5	50.0 50.0	0.0 37.5	40.0 33.3	28.6 16.7	50.0 33.3	50.0 40.0	33.3
車両・運搬具	33.3 44.4	33.3 12.5	9.1 37.5	25.0 44.4	25.0 40.0	83.3 50.0	40.0 37.5	25.0 16.7	33.3 25.0	0.0 33.3	57.1 33.3	25.0 33.3	33.3 40.0	50.0
付帯施設	11.1 11.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 20.0	0.0
OA機器	22.2 0.0	50.0 25.0	54.5 50.0	12.5 11.1	0.0 20.0	0.0 12.5	0.0 12.5	25.0 16.7	33.3 12.5	40.0 33.3	28.6 33.3	50.0 33.3	16.7 40.0	50.0
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 12.5	25.0 16.7	16.7 12.5	20.0 0.0	14.3 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	0.0 22.2	0.0 37.5	18.2 12.5	0.0 11.1	75.0 0.0	16.7 12.5	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 25.0	0.0 33.3	28.6 33.3	0.0 33.3	33.3 20.0	16.7
実施していない計画していない	70.0 70.0	80.0 73.3	63.3 73.3	73.3 70.0	86.2 83.3	80.0 72.4	83.3 73.3	86.7 80.0	80.0 73.3	83.3 80.0	76.7 80.0	86.7 80.0	80.0 83.3	80.0

(5) 主要景況項目の概況

＜表３－２＞（岡山県）建設業（令和７年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
受注額 (新規契約工事)	今期	20.0	43.3	36.7	-16.7
	前期	23.3	43.4	33.3	-10.0
	今期－前期	-3.3	-0.1	3.4	-6.7
完成工事額 (請負工事)	今期	23.3	30.0	46.7	-23.4
	前期	20.0	46.7	33.3	-13.3
	今期－前期	3.3	-16.7	13.4	-10.1
	来期	23.3	20.0	56.7	-33.4
	来期－今期	0.0	-10.0	10.0	-10.0
材料仕入単価	今期	66.7	30.0	3.3	63.4
	前期	63.3	33.4	3.3	60.0
	今期－前期	3.4	-3.4	0.0	3.4
採算（経常利益）	今期	10.0	53.3	36.7	-26.7
	前期	20.0	50.0	30.0	-10.0
	今期－前期	-10.0	3.3	6.7	-16.7
	来期	6.7	63.3	30.0	-23.3
	来期－今期	-3.3	10.0	-6.7	3.4
引合い	今期	13.8	69.0	17.2	-3.4
	前期	10.3	69.0	20.7	-10.4
	今期－前期	3.5	0.0	-3.5	7.0
契約残 (未消化工事高)	今期	13.3	60.0	26.7	-13.4
	前期	10.0	70.0	20.0	-10.0
	今期－前期	3.3	-10.0	6.7	-3.4
従業員 (含臨時・パート)	今期	3.7	81.5	14.8	-11.1
	前期	3.7	81.5	14.8	-11.1
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
外部人材 (請負・派遣)	今期	7.4	77.8	14.8	-7.4
	前期	3.6	82.1	14.3	-10.7
	今期－前期	3.8	-4.3	0.5	3.3
業況（自社）	今期	16.7	56.6	26.7	-10.0
	前期	16.7	63.3	20.0	-3.3
	今期－前期	0.0	-6.7	6.7	-6.7
	来期	10.0	63.3	26.7	-16.7
	来期－今期	-6.7	6.7	0.0	-6.7
資金繰り	今期	3.3	73.4	23.3	-20.0
	前期	6.7	66.6	26.7	-20.0
	今期－前期	-3.4	6.8	-3.4	0.0
	来期	0.0	80.0	20.0	-20.0
	来期－今期	-3.3	6.6	-3.3	0.0

4 小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－44.4）→－34.6（前期差9.8ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比5.5ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－42.5）→－37.0（前期差5.5ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲7.4ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－26.4）→－25.5（前期差0.9ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比3.7ポイントの好転を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期55.6）→60.0（前期差4.4ポイント増）と上昇した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－35.2）→－5.4（前期差29.8ポイント増）と上昇した。

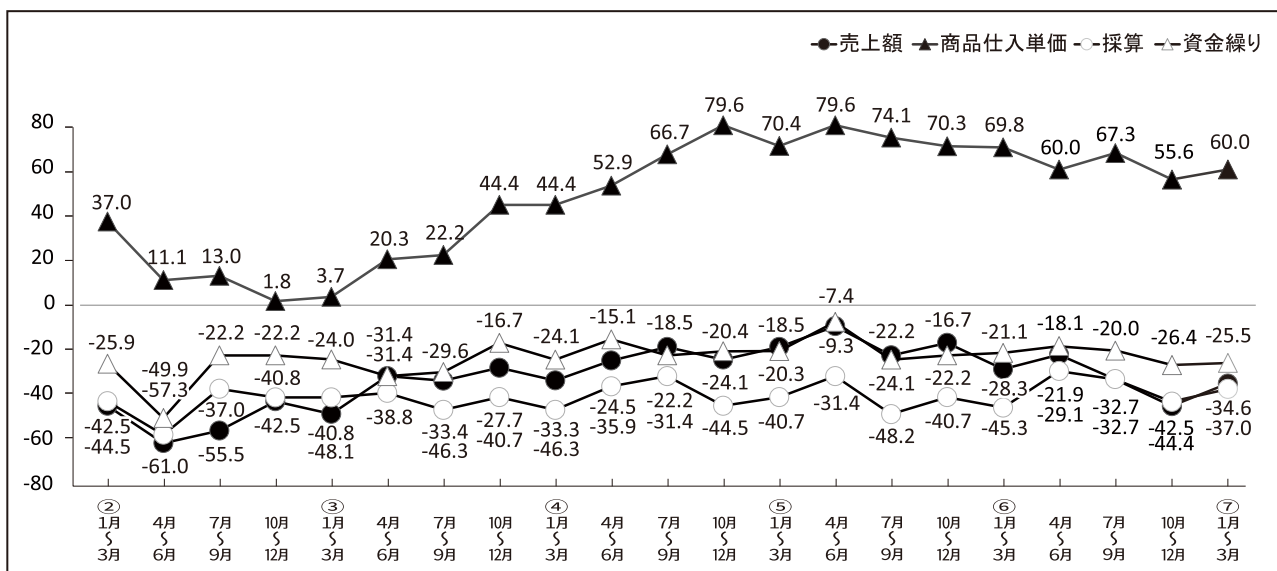
「客数」D I（増加－減少）は、（前期－38.8）→－49.0（前期差10.2ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」（36.5%）、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」、「購買力の他地域への流出」（15.4%）、第4位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」（11.5%）、第5位は「需要の停滞」（5.8%）である。

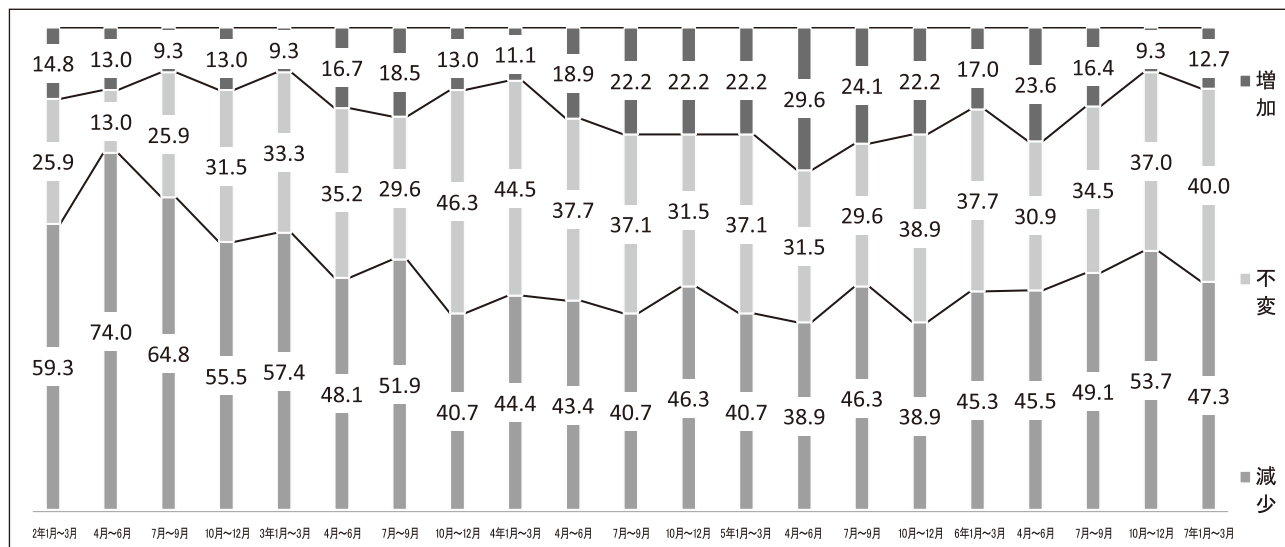
（1）主要項目の動き ―前年同期比―

＜図4－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

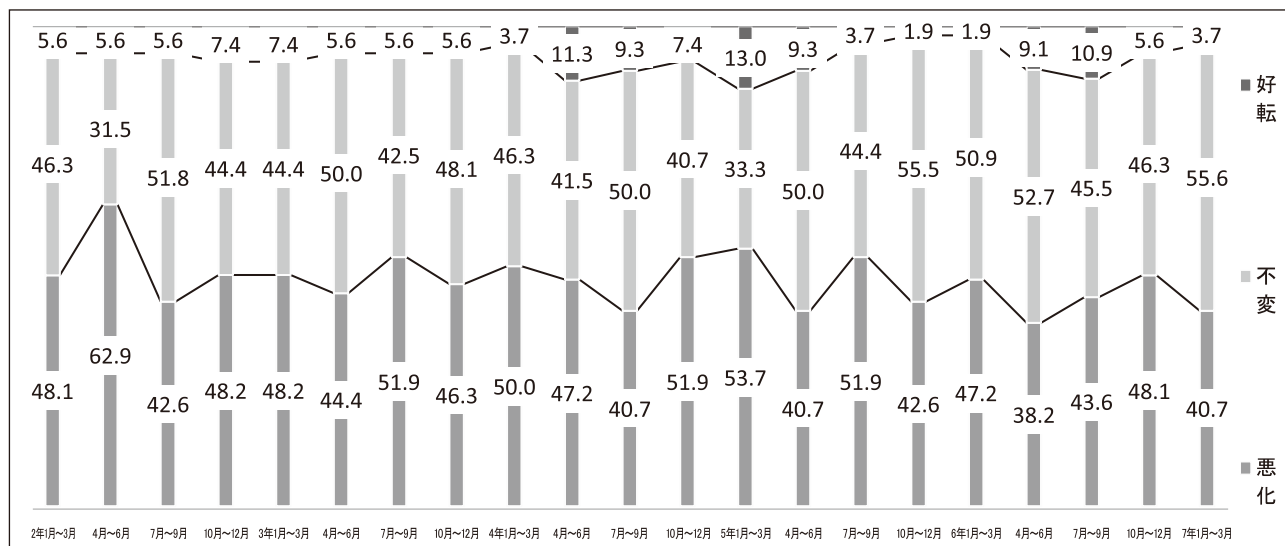


(2) 主要3項目の状況 —前年同期比—

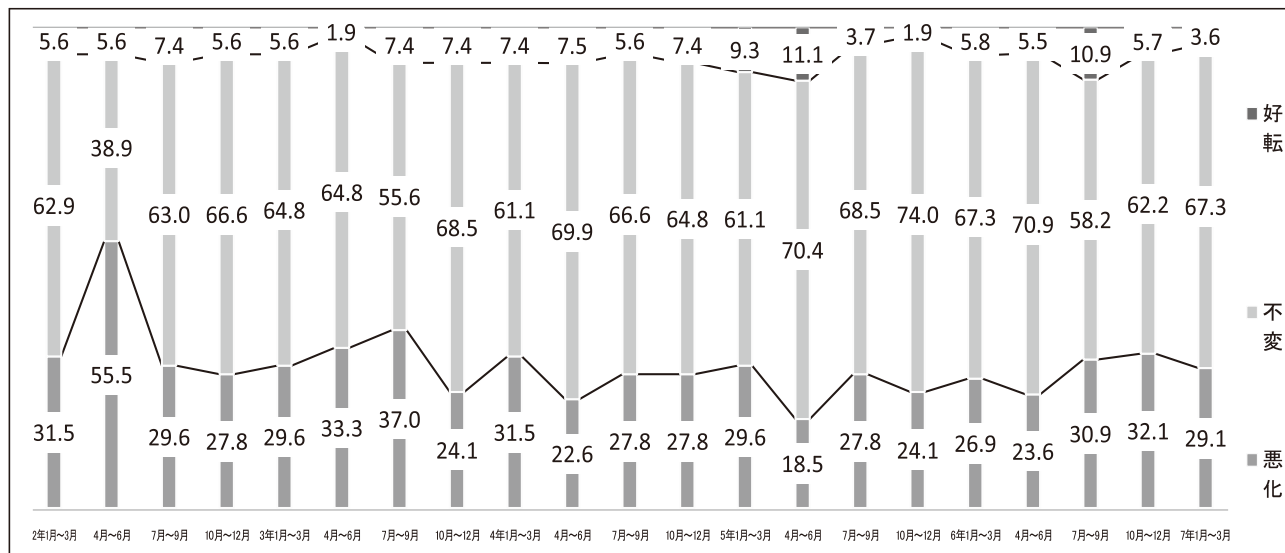
＜図4-2＞（岡山県）売上額の状況



＜図4-3＞（岡山県）採算の状況

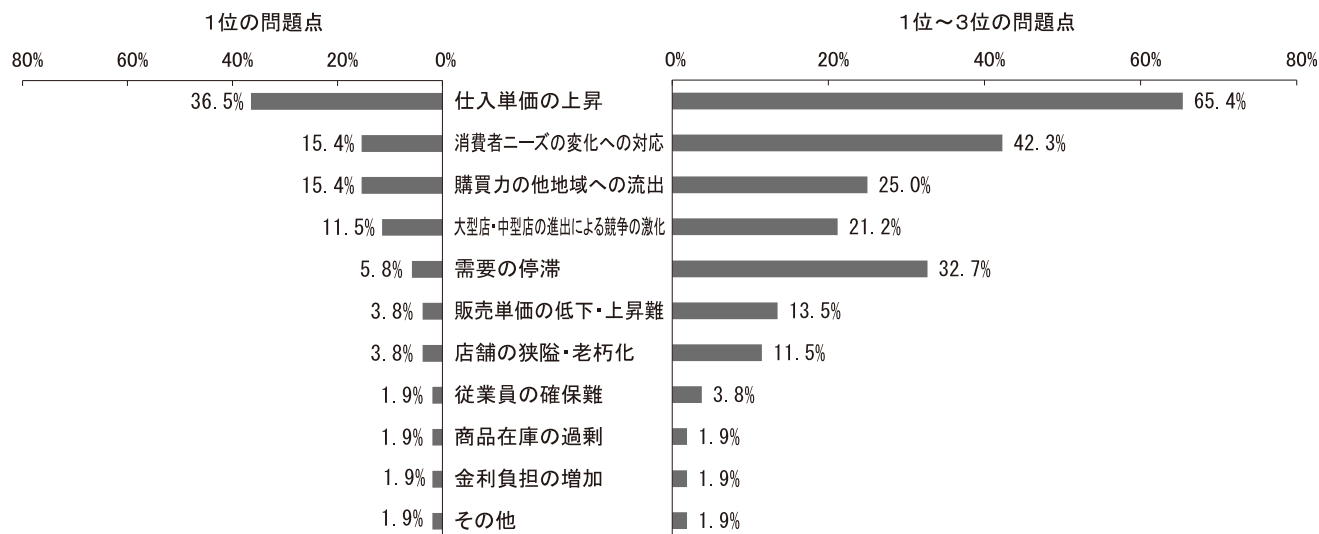


＜図4-4＞（岡山県）資金繰りの状況



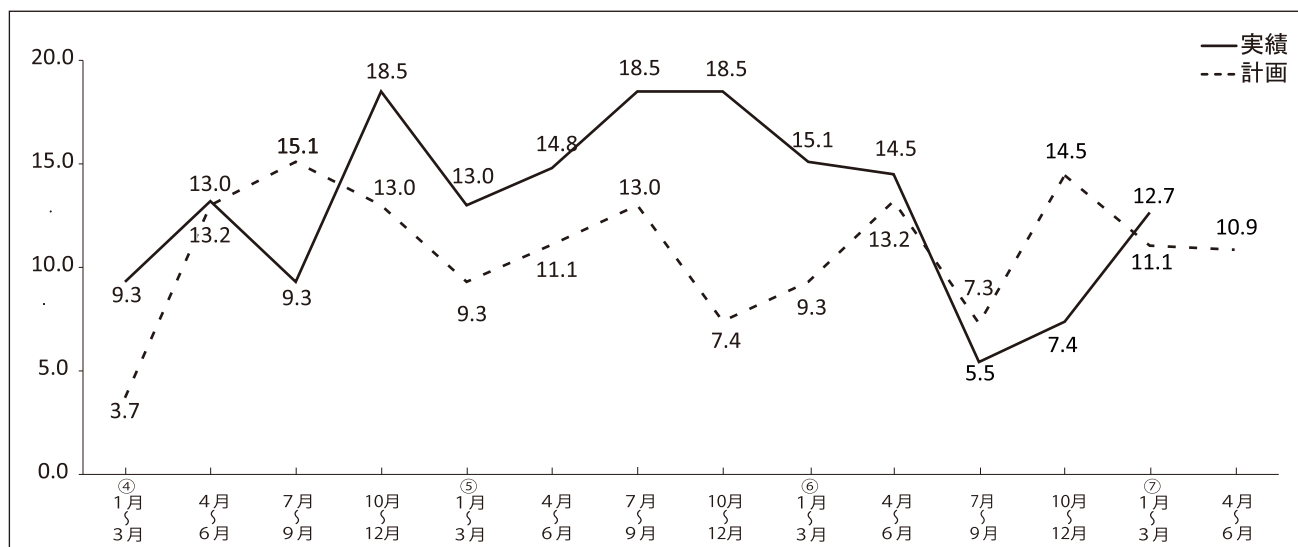
(3) 経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

(%, 上段: 実施、下段: 計画)

	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月
実施した 計画している	9.3 3.7	13.2 13.0	9.3 15.1	18.5 13.0	13.0 9.3	14.8 11.1	18.5 13.0	18.5 7.4	15.1 9.3	14.5 13.2	5.5 7.3	7.4 14.5	12.7 11.1	10.9
土地	0.0 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 14.3	0.0 25.0	0.0 12.5	14.3 0.0	0.0
店舗	60.0 0.0	28.6 14.3	0.0 12.5	10.0 14.3	28.6 20.0	12.5 16.7	20.0 14.3	0.0 25.0	25.0 20.0	37.5 28.6	0.0 50.0	0.0 12.5	14.3 33.3	0.0
販売設備	40.0 0.0	42.9 71.4	0.0 50.0	20.0 42.9	42.9 20.0	62.5 16.7	40.0 28.6	40.0 50.0	50.0 20.0	50.0 28.6	66.7 50.0	75.0 37.5	0.0 50.0	33.3
車両・運 搬具	0.0 0.0	14.3 28.6	60.0 0.0	40.0 14.3	28.6 0.0	37.5 16.7	20.0 28.6	30.0 25.0	0.0 40.0	25.0 14.3	33.3 25.0	0.0 12.5	14.3 16.7	50.0
付帯施設	0.0 50.0	14.3 0.0	0.0 12.5	10.0 0.0	14.3 40.0	12.5 0.0	20.0 0.0	30.0 0.0	12.5 20.0	25.0 0.0	0.0 50.0	0.0 0.0	28.6 0.0	0.0
OA機器	20.0 50.0	14.3 14.3	40.0 37.5	10.0 14.3	42.9 0.0	12.5 0.0	20.0 0.0	20.0 0.0	0.0 20.0	25.0 14.3	0.0 25.0	25.0 25.0	28.6 16.7	16.7
福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	0.0 50.0	14.3 14.3	0.0 0.0	20.0 14.3	0.0 20.0	0.0 33.3	0.0 28.6	20.0 25.0	25.0 0.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0
実施していない 計画していない	90.7 96.3	86.8 87.0	90.7 84.9	81.5 87.0	87.0 90.7	85.2 88.9	81.5 87.0	81.5 92.6	84.9 90.7	85.5 86.8	94.5 92.7	92.6 85.5	87.3 88.9	89.1

(5) 主要景況項目の概況

＜表４－２＞（岡山県）小売業（令和７年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	12.7	40.0	47.3	-34.6
	前期	9.3	37.0	53.7	-44.4
	今期－前期	3.4	3.0	-6.4	9.8
	来期	12.7	45.5	41.8	-29.1
	来期－今期	0.0	5.5	-5.5	5.5
客単価	今期	18.2	58.2	23.6	-5.4
	前期	7.4	50.0	42.6	-35.2
	今期－前期	10.8	8.2	-19.0	29.8
客数	今期	5.5	40.0	54.5	-49.0
	前期	9.3	42.6	48.1	-38.8
	今期－前期	-3.8	-2.6	6.4	-10.2
商品仕入単価	今期	65.5	29.0	5.5	60.0
	前期	63.0	29.6	7.4	55.6
	今期－前期	2.5	-0.6	-1.9	4.4
商品仕入額	今期	45.5	40.0	14.5	31.0
	前期	29.6	46.3	24.1	5.5
	今期－前期	15.9	-6.3	-9.6	25.5
商品在庫数量	今期	3.8	67.9	28.3	-24.5
	前期	3.8	65.4	30.8	-27.0
	今期－前期	0.0	2.5	-2.5	2.5
採算（経常利益）	今期	3.7	55.6	40.7	-37.0
	前期	5.6	46.3	48.1	-42.5
	今期－前期	-1.9	9.3	-7.4	5.5
	来期	1.9	51.8	46.3	-44.4
	来期－今期	-1.8	-3.8	5.6	-7.4
従業員 （含臨時・パート）	今期	2.3	86.3	11.4	-9.1
	前期	6.8	77.3	15.9	-9.1
	今期－前期	-4.5	9.0	-4.5	0.0
外部人材 （請負・派遣）	今期	4.3	91.4	4.3	0.0
	前期	8.3	83.4	8.3	0.0
	今期－前期	-4.0	8.0	-4.0	0.0
業況（自社）	今期	3.8	62.2	34.0	-30.2
	前期	7.7	42.3	50.0	-42.3
	今期－前期	-3.9	19.9	-16.0	12.1
	来期	3.8	62.2	34.0	-30.2
	来期－今期	0.0	0.0	0.0	0.0
資金繰り	今期	3.6	67.3	29.1	-25.5
	前期	5.7	62.2	32.1	-26.4
	今期－前期	-2.1	5.1	-3.0	0.9
	来期	5.5	67.2	27.3	-21.8
	来期－今期	1.9	-0.1	-1.8	3.7

5 サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(収入)額」D I (増加－減少)は、(前期－9.2)→－24.0(前期差14.8ポイント減)と減少した。来期のD I (増加－減少)は、今期比11.1ポイントの増加を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転－悪化)は、(前期－27.8)→－22.2(前期差5.6ポイント増)と好転した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比▲7.4ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転－悪化)は、(前期－18.5)→－12.9(前期差5.6ポイント増)と好転した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比▲1.9ポイントの悪化を予想している。

「仕入単価(材料等)」D I (上昇－低下)は、(前期45.3)→51.9(前期差6.6ポイント増)と上昇した。

「客単価」D I (上昇－低下)は、(前期－7.4)→－11.1(前期差3.7ポイント減)と低下した。

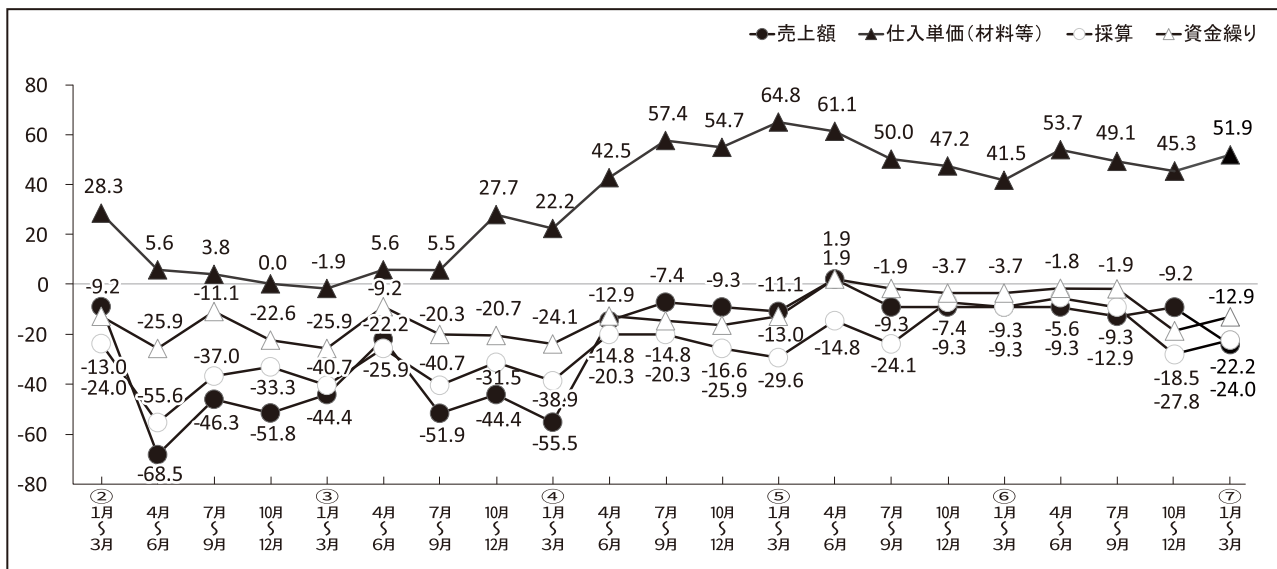
「利用客数」D I (増加－減少)は、(前期－14.8)→－20.4(前期差5.6ポイント減)と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料等仕入単価の上昇」(22.7%)、第2位は「利用者ニーズの変化」(20.5%)、第3位は「新規参入業者の増加」、「人件費の増加」、「人件費以外の経費の増加」(9.1%)である。

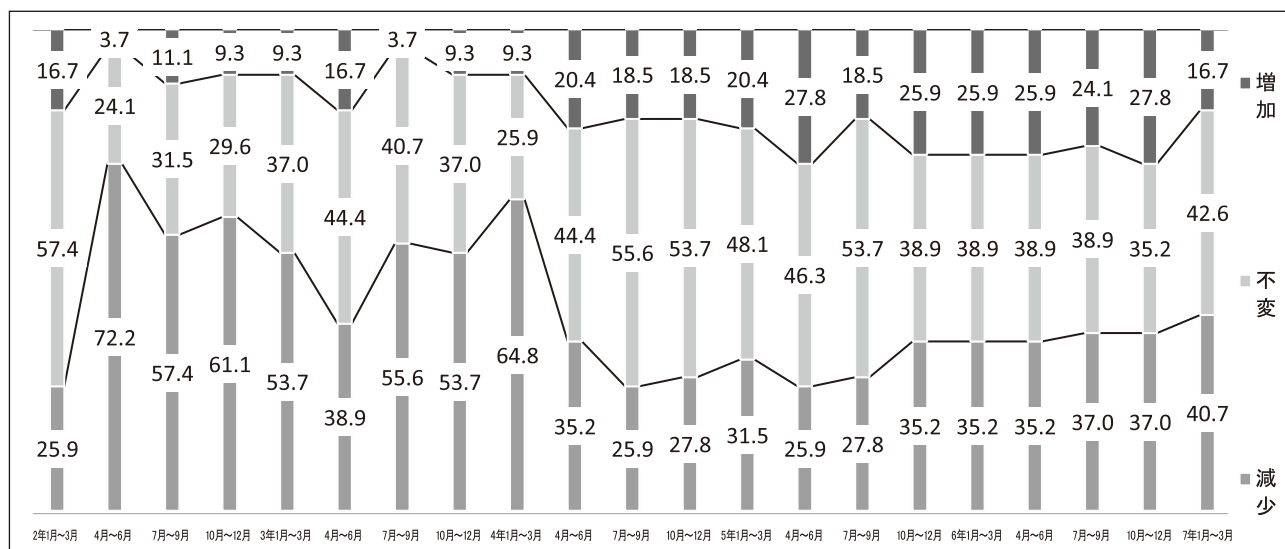
(1) 主要項目の動き ―前年同期比―

＜図5－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

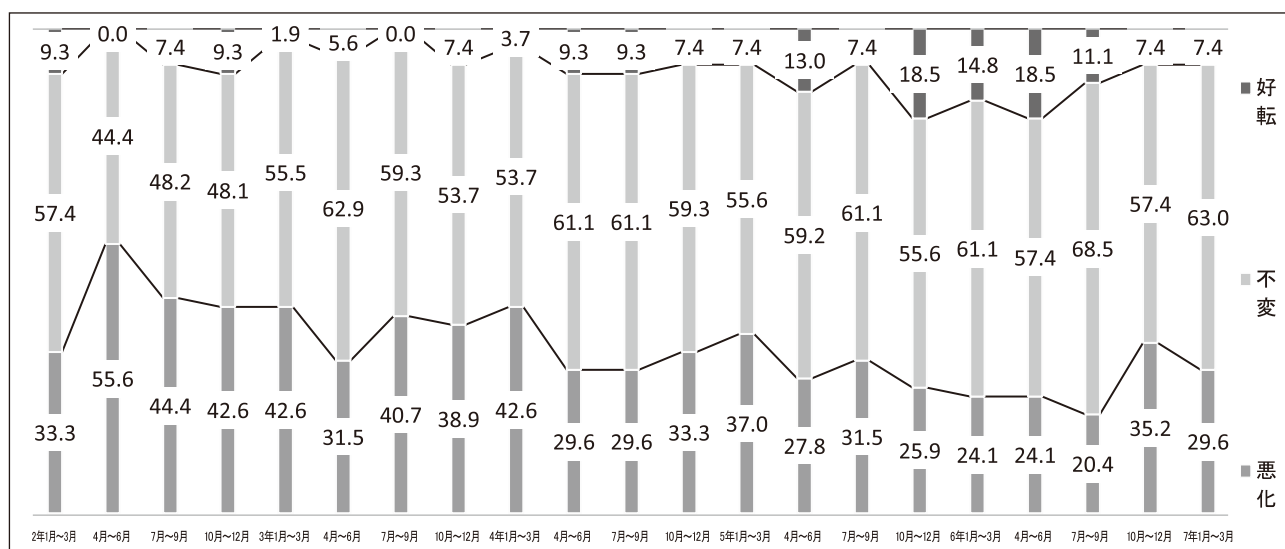


(2) 主要3項目の状況 —前年同期比—

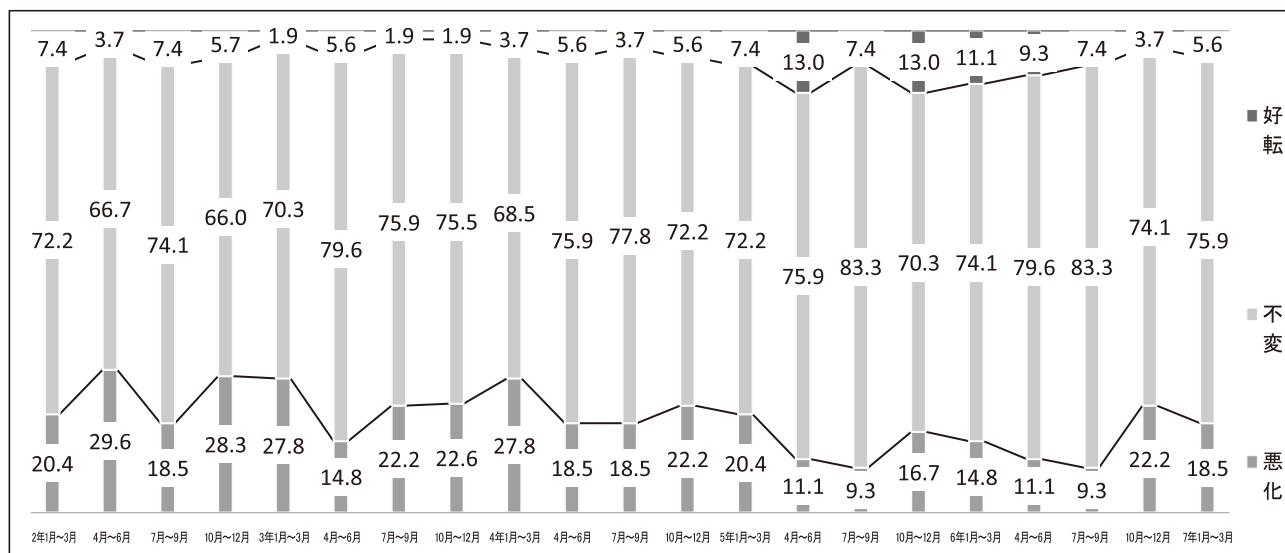
＜図5－2＞（岡山県）売上（収入）額の状況



＜図5－3＞（岡山県）採算の状況

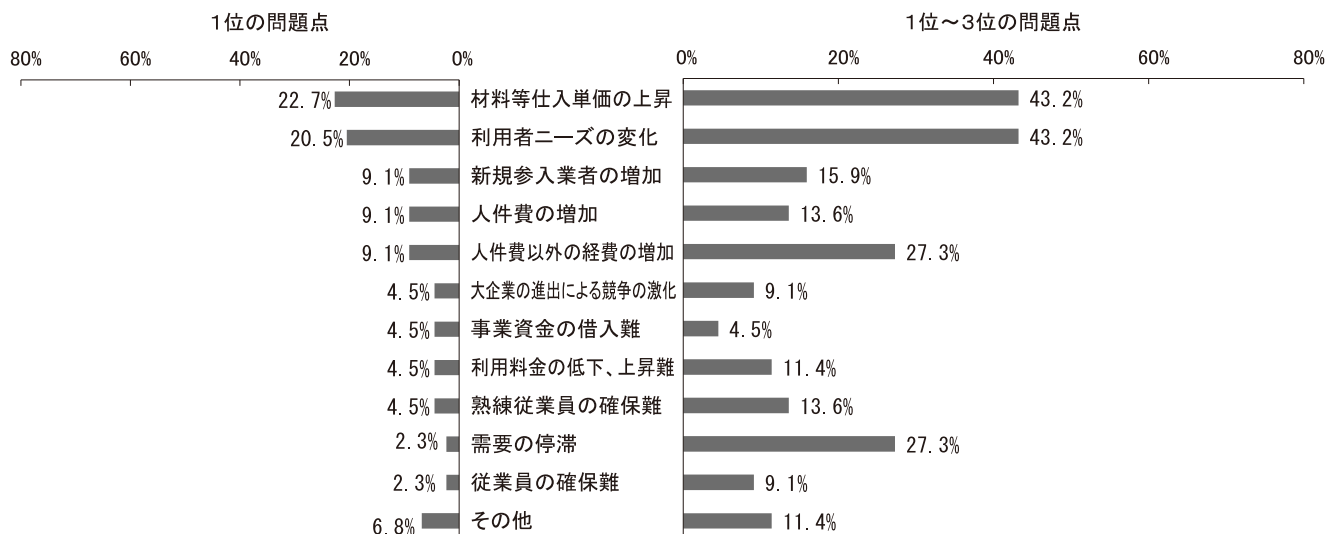


＜図5－4＞（岡山県）資金繰りの状況



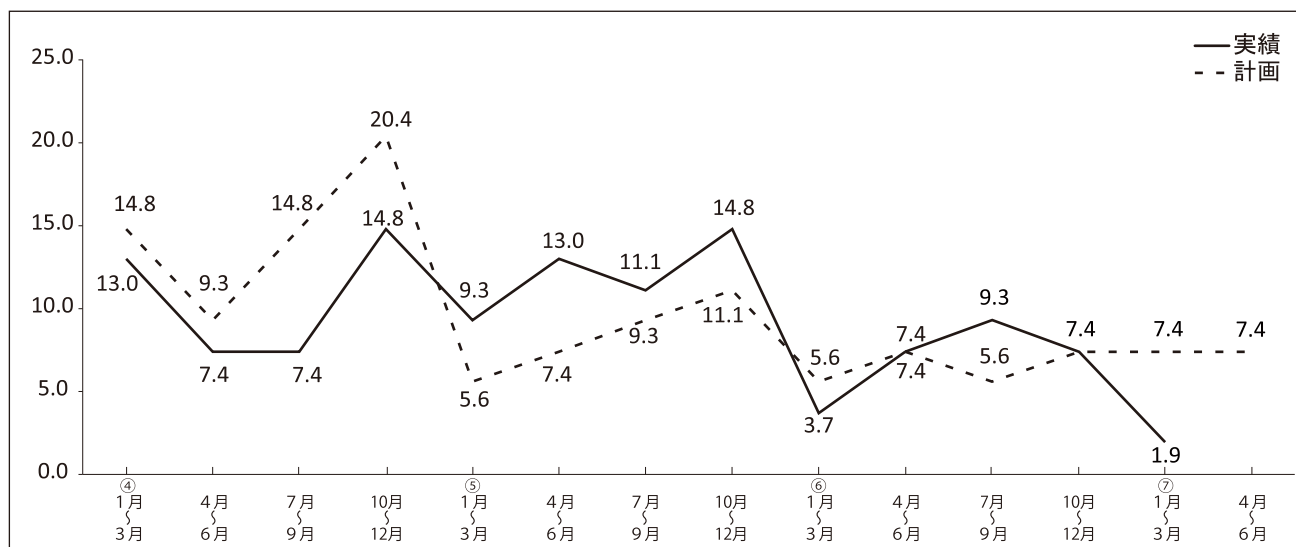
(3) 経営上の問題点の状況

＜図5－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図5－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表5－1＞（岡山県）新規設備投資

(%, 上段: 実績, 下段: 計画)

	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月
実施した 計画している	13.0 14.8	7.4 9.3	7.4 14.8	14.8 20.4	9.3 5.6	13.0 7.4	11.1 9.3	14.8 11.1	3.7 5.6	7.4 7.4	9.3 5.6	7.4 7.4	1.9 7.4	7.4
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
建物	28.6 50.0	0.0 0.0	0.0 12.5	12.5 18.2	0.0 0.0	14.3 0.0	16.7 40.0	12.5 33.3	0.0 33.3	0.0 50.0	0.0 33.3	25.0 25.0	0.0 25.0	0.0 25.0
サービス	28.6 25.0	25.0 40.0	50.0 62.5	50.0 36.4	60.0 33.3	42.9 100.0	33.3 0.0	25.0 33.3	50.0 33.3	25.0 50.0	20.0 33.3	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 75.0
車両・運 搬具	28.6 12.5	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	50.0 0.0	20.0 33.3	25.0 0.0	100.0 25.0	0.0 0.0
付帯施設	0.0 25.0	25.0 20.0	50.0 0.0	25.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	33.3 40.0	12.5 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
OA機器	42.9 12.5	25.0 20.0	0.0 25.0	0.0 9.1	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 20.0	25.0 16.7	0.0 33.3	25.0 0.0	20.0 0.0	50.0 50.0	0.0 50.0	25.0 0.0
福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
その他	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 12.5	12.5 27.3	0.0 66.7	14.3 0.0	0.0 40.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
実施していない 計画していない	87.0 85.2	92.6 90.7	92.6 85.2	85.2 79.6	90.7 94.4	87.0 92.6	88.9 90.7	85.2 88.9	96.3 94.4	92.6 92.6	90.7 94.4	92.6 92.6	98.1 92.6	92.6

(5) 主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和７年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	16.7	42.6	40.7	-24.0
	前期	27.8	35.2	37.0	-9.2
	今期－前期	-11.1	7.4	3.7	-14.8
	来期	9.3	68.5	22.2	-12.9
	来期－今期	-7.4	25.9	-18.5	11.1
客単価	今期	5.6	77.7	16.7	-11.1
	前期	9.3	74.0	16.7	-7.4
	今期－前期	-3.7	3.7	0.0	-3.7
利用客数	今期	18.5	42.6	38.9	-20.4
	前期	20.4	44.4	35.2	-14.8
	今期－前期	-1.9	-1.8	3.7	-5.6
仕入単価（材料等）	今期	51.9	48.1	0.0	51.9
	前期	45.3	54.7	0.0	45.3
	今期－前期	6.6	-6.6	0.0	6.6
採算（経常利益）	今期	7.4	63.0	29.6	-22.2
	前期	7.4	57.4	35.2	-27.8
	今期－前期	0.0	5.6	-5.6	5.6
	来期	0.0	70.4	29.6	-29.6
	来期－今期	-7.4	7.4	0.0	-7.4
従業員 （含臨時・パート）	今期	0.0	94.1	5.9	-5.9
	前期	2.7	91.9	5.4	-2.7
	今期－前期	-2.7	2.2	0.5	-3.2
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	95.5	4.5	-4.5
	前期	4.5	95.5	0.0	4.5
	今期－前期	-4.5	0.0	4.5	-9.0
業況（自社）	今期	9.3	68.5	22.2	-12.9
	前期	11.1	61.1	27.8	-16.7
	今期－前期	-1.8	7.4	-5.6	3.8
	来期	5.6	81.4	13.0	-7.4
	来期－今期	-3.7	12.9	-9.2	5.5
資金繰り	今期	5.6	75.9	18.5	-12.9
	前期	3.7	74.1	22.2	-18.5
	今期－前期	1.9	1.8	-3.7	5.6
	来期	1.9	81.4	16.7	-14.8
	来期－今期	-3.7	5.5	-1.8	-1.9